

北杜市地域公共交通計画（案）に対して、貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

皆様からいただいたご意見について、市の考えをお示しいたします。

1 パブリックコメントの実施状況

募集期間 令和5年2月16日（木）から3月16日（木）まで

意見件数 24件

提出方法 電子メール 12件

ファックス 5件

郵送 1件

持参 6件

2 お寄せいただいたご意見と市の考え方

別紙のとおり

※ご意見はお寄せいただいた順に掲載しております。

お寄せいただいたご意見は原文のまま掲載しておりますが、特定の個人又は法人その他の団体の権利利益を害する恐れがある情報その他公表することが不相当と認められる事項が含まれているときは、その意見の全部又は一部を公表しておりません。

No.	意見の内容	市の考え方
1	<p>1. 公共交通の利用者を増やすには、「高齢者の通院・買い物」と「高校等への通学」だけでは頭打ちになると思います。通勤者や会社員の利用者を増やすことも検討すべきと考えます。仕事で東京方面に行く際に西線を使い、長坂駅または日野春駅からJRに乗っていますが、極めて接続が悪い状況です。今後、増えていく可能性がある二拠点居住者や関係人口にとってもJRとの接続は重要になります。JRとの接続について十分に配慮して時刻表の更新を行う必要があると思います。</p> <p>2. 先進的な手法や技術の具体例として、MaaS (Mobility as a Service)やCASE (Connected :コネクテッド、Autonomous :自動運転、Shared & Service :シェアリング サービス、Electric :電動化)、グリーンスローモビリティや小型モビリティの導入について検討する必要があると思います。以上</p>	<p>通院買物、通学利用のみならず、通勤者への利用促進は必要であると考えており、路線を見直す際には鉄道との接続を配慮してまいりたいと考えております。</p> <p>先進技術の導入に対しては、先進事例や状況を注視して参りたいと考えております。</p>
2	<p>①武川・白州地域のデマンド利用者を増やす努力が必要。コロナが治まったら、少人数でも説明会を開く。各地域の公民館までも歩けない方も出てきているので、(車で送迎しながらでも実施)息子・娘・孫に頼らずに生きていく重要性も話しながら。</p> <p>②下教来石⇄葦崎甲府に通学・通勤する人が減っていることもあるが、国道20号線を通る交通手段は確保すべきです。葦崎駅止まり(各駅・特急)というものもあるので利便性あり。幹線のない時間帯(長坂・日野春駅)朝・夕に重点を置いた運行方法等。</p>	<p>出前講座等により、説明する機会を増やしてまいりたいと考えております。</p> <p>今後の取り組みの参考にさせていただきます。</p>
3	<p>交通計画として優先すべき内容を「高校等への通学」「高齢者の通院・買い物」としているが、高校やスーパー、病院へ出向かなくてはいけない、という発想を変えてみてはどうか。買い物であればネットスーパーや自宅配送のある生協のような仕組みは既にありますし、リモートでの授業や診察を行なう学校や病院も出てきています。</p> <p>すべての人をバスでカバーしなくてはならない、となると北杜市の地理環境では限界があります。バスの運行ありきではなく、バスがなくても困らない環境整備へも目を向けていただきたいです。よくありがちな「高齢者はネットが使えないから出来ない」という問題には、おうちCOOP等では紙の注文書でも対応しています。バス運行のみを公的に負担するだけではなく、他サービスとの連携も検討をお願いします。</p> <p>本計画期間である5年もあれば世の中の仕組みは大きく変わります。既存の交通サービスを維持することは困難であるため今のバス形式を無理に継承せず、発想の転換をお願いします。</p>	<p>移動しなくても生活できる様々なサービスが充実しており、将来的には公共交通を頼らないでも生活できるようになる可能性はありますが、現状では公共交通を生活のインフラとして利用している市民も大勢いらっしゃいます。また、この移動需要はすぐにはなくならないと捉えています。本計画は令和5～9年度を計画期間とし、現状の移動需要に対しての移動手段を確保していくことを目的としてまとめています。ご意見いただいた新たな生活スタイルについては、今後、研究していきます。</p>

No.	意見の内容	市の考え方
4	<p>公共交通に長年かかわってきましたが、運営委員として発言してきたことがなかなか実現しないことに、正直落胆もしてきています。今回の計画案にしても従来の市の方針の枠内でしか考えられていないことに失望しています。</p> <p>現在私が考えていることは、利用者をいかにして増やすか、デジタル化が叫ばれている中でAIをどれだけ活用できるのかということです。</p> <p>まず、利用者が増えない一番の理由は、当日の受付が無いことです。でも他市ではAIを使って当日の受付をやっています。北杜市でもやればできるはずです。絶対にやってもらいたい。</p> <p>次にやってほしいことは、デマンドバスも電車特に中央線のダイヤとリンクしてもらいたいということです。現在利用している方々の要望で一番多いのがこの要望です。バスを降りて駅に行くまで5分しかないというのは、年寄りにはきついです。10分の余裕をみてもらいたいです。</p> <p>その次にやってもらいたいことは、小淵沢から長坂の駅・きらら・甲陽病院にデマンドで行けるようにしてほしいのです。エリア全体を広げるのではなく、部分的に拡大するやり方です。これが実現すればかなり利用者が増えると思います。令和5年度中に絶対実現してもらいたいです。</p> <p>以上の3点を早急を実現してもらえれば、確実に利用者は増えます。</p> <p>よろしく願いいたします。</p>	<p>受付時間については、運営委員会でも課題として取り上げられているところであり、予約から乗車までの時間短縮に向けて積極的に対応策を検討していきます。</p> <p>ダイヤについては、いただいたご意見を参考にさせていただきながら、運営委員会において具体的な検討を進めていきます。</p> <p>エリア外への目的地設定については、運営委員会でも課題として取り上げられているところであり、運営委員会において具体的な検討を進めていきます。</p>
5	<p>1. 利用者を増やすには宣伝が重要だと思う。前回デマンドバス(平成21年10月～25年3月)は問題があるとして市は廃止したが、前回デマンドバスの平成23年度利用者数は高根・大泉・長坂9525人、小淵沢2463人、白州・武川4433人で、いずれのエリアでも現在の利用者数より多い。「本計画」の7pによれば、北杜市の平成22年の高齢化率は31.2%、令和2年の高齢化率は40.0%と9%近く高くなっており、「足」が無くて困っている人は前回デマンドバス時より増えていると推察される。公共交通を使いたいが使っていない、使えない人がかなりいるとらえ、是非交通弱者の立場に立って宣伝を工夫してほしいし、運行の改善をして欲しい。高齢者にメールマガジンでは効果がないと思う。</p> <p>簡単なチラシ(登録の仕方と使い方の簡単な説明、問い合わせ先の電話番号を入れた)を大量に作り、ポスティングする、デマンドバス車内に置いてデマンドの利用者に広めてもらう、民生委員の会合や地域サロン等高齢者の集まりで配る、運営委員が持って知り合いに広める、病院・薬局・スーパーなどに置くなど。</p> <p>2. 登録が電話で出来る、分からないことを気軽に聞ける相談電話がある、車内で回数券が買えるなどの工夫も必要だと思う。</p> <p>3. デマンドバスも幹線バスのように目立つデザインに変えられないか？</p> <p>4. 小淵沢と武川・白州の支線については交通弱者の要望を丁寧に再調査することが基本だと思う。支線はエリア内のみでの運行で行先が目的地に限定されているのでエリアが狭いと使えない。南麓4町にして、小淵沢町民が行ける範囲(例えば東はひまわり市場ときららを結ぶ縦の線より西側)と高根・大泉・長坂3町民が行ける西の範囲(例えば小淵沢駅のみとか)を決めてはどうか。</p>	<p>いただいたアイデアを参考にさせていただきながら、利用者属性(地域の高齢者、高校生等)ごとに、適切な機会・媒体を通じて、利用促進を進めていきます。</p> <p>相談に応じていただくサポーター等の養成を検討してまいります。</p> <p>車両更新の際に検討してまいります。</p> <p>小淵沢エリアについては、高根・長坂・大泉エリアとは地理的に離れていることもあり、同一エリアとすることに対しては、デメリットもあると考えているところです。</p> <p>小淵沢エリアについては、エリア外への部分的拡大を検討しており、今後も見直しを進めてまいりたいと考えております。</p>

No.	意見の内容	市の考え方
	<p>5. 武川・白州についても改めて交通弱者の要望を調べるのが基本だと思う。幹線を使いやすくして、幹線のバス停までの往復を担うタクシーの補助もありかと思う。</p> <p>6. 北杜市は広大な市なので難しいことは分かるが、やはり当日予約を目指してほしい。せめて病院の帰りのバスの変更を認められないか。</p> <p>7. 病院バスと公共交通の連携の推進は記載されているが、福祉バスも重要なので連携を取ってほしい。今は回数券も別だと聞いているが共通にできないか。</p> <p>8. 参考までに： 長野県茅野市は昨年10月から、茅野市AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」を始めた。素敵なデザインの専用車8台を用意し、運行時間8時から19時まで、予約受付時間は7時30分から18時30分迄、予約は1週間前から1時間前までである。料金は距離によって3段階あるが、75歳以上の高齢者は北杜市の住民でも一律300円！ 私は通院のためこれまで二回ほど利用した。コンピューターの性能で当日予約の改善の望みがあるなら、システムのことも考える必要があるのではないか。</p>	<p>白州・武川エリアについては、運営委員会でも幹線・支線の運行の最適化が課題として取り上げられているところであり、いただいたアイデアを参考にさせていただきながら、運営委員会において具体的な検討を進めていきます。</p> <p>今後、予約から乗車までの時間を短縮に向けて対応策を調査してまいりたいと考えております。</p> <p>事業の目的が異なるため共通化は難しい部分がありますが、役割分担等、連携しながら市民の移動手段を確保していきます。</p> <p>効率的な運行を行うためには、先進技術の導入だけで対応できるものではないと考えており、総合的に検討していく必要があると考えております。今後も先進事例や状況を注視し対応してまいりたいと考えております。</p>
6	<p>・公共交通は、あくまでも交通弱者のための足です。従って採算が合わないと削減もしくは廃止するなどといった施策は、絶体とるべきではありません。</p> <p>北杜市は広域で山間部が多く坂道だらけです。そして家屋があちこちに点在しています。こういう土地がら故にその対策はきめ細やかな対応が必要です。</p> <p>◎デマンドバスを運行させるために各町ごとにこれまで何回も話しあわれてきました。そうして発足した初年度はコロナ禍で出掛けること自体を余儀なくされ、利用はあまりされませんでした。そういう中でこの3年間運行されてきましたが、この中で幾つか不便さが明らかになりました。</p> <p>◎小淵沢には、商店、病院が少なく(圧倒的に)どうしても長坂や富士見に出かけねばなりません。それにはデマンドと幹線を乗り継がねばならず、又待ち時間、そして料金が重みみます。利用しづらいです。</p> <p>高根・大泉・長坂は3町をまたいで自由に運行出来、料金は300円です。同じ市民なのに小淵沢町の人とは他の町と同じように町をまたいでの運行がなぜ出来ないのでしょうか・・・改善を強く求めます。又便数を増やして下さい。</p> <p>◎利用するには、前日の申込みが必要です。当日出掛けたとしても利用出来ませんので当日でも申込が可能になるようにしてほしいです。</p> <p>◎富士見町の病院や商店を利用する人も多いです。便数を増やしてほしいです。</p> <p>◎そしてこの改善を出来るだけ早急にして頂けるよう切におねがい致します。</p> <p>◎公共交通運営について、これまで尽力して頂いている関係者の方、又市の関係者に御礼申し上げます。</p>	<p>エリア外への部分的拡大に対しては今後も見直しを進めてまいりたいと考えております。</p> <p>需要を事前に把握し、まとめることにより、限られた資源を最大限活用した中で効率的な運行を行うことができると考えているところです。</p> <p>このようなことから前日13時までに予約をお願いしております。今後、予約から乗車までの時間を短縮に向けて対応策を調査してまいりたいと考えております。</p> <p>富士見町商工会と連携し検討してまいります。</p>

No.	意見の内容	市の考え方
7	<p>・小淵沢はオギノ方面、ひまわり富士見病院等へ行くのにも乗りかえで大変不便です。交通費も高くなる。バス停まで歩いて行けない。</p> <p>◎で、今あるバスを各市町村に1～2台配置する。運営は市町村に任せる。</p> <p>◎例 1台は病院、医療専用にする。 1台は買い物や行きたい場所用にする。 家から目的地までにする。・・・地域によって曜日を決めてもよい 1台の場合は医療を優先にして(時間を設定してもよい) 後は買い物、目的地等にする。</p> <p>◎タクシー会社と契約して、安く目的地まで行けるようにする。これは是非検討を！</p>	<p>現在、小淵沢エリアでは、幹線としては北線・東西線、支線としては小淵沢デマンドが運行しています。また、甲陽病院バスも利用できる状況となっています。</p> <p>いただいたご意見を参考にさせていただきながら、運営委員会で検討し、幹線・支線の利便性を高める改善を進めていきます。また、甲陽病院と連携し、病院バスの利便性向上も検討していきます。</p>
8	<p>1 28ページ「市民一人ひとりが愛着を持ち、積極的に利用することで暮らしに必要な公共交通が持続していく北柱」とあるがー 「市民・なかでも交通弱者の生活しやすい市を作る中心に公共交通を据え、市民・行政が協力していくことで利用しやすい公共交通を維持していく」 上記に関連して「3 本市の公共交通の基本的な考え方」も「住民が利用しやすい公共交通を市民・行政が協働で・・・」にする。市民の利用を訴えるのではなく、利用しやすいものにするのが基本方針の中心になるべき。</p> <p>2 30ページ「方針4」は大賛成だが財源をどう考えるかが問題。 これまで地域運営委員会は市の協議会の下請け組織だった。運営委員会の招集も協議会の委員長名だったが新たな組織は運営委員長名になった。運営委員会での取り組み(改善、利用促進など)の財源がどうするのか。</p> <p>3 34ページ「4, 事業の詳細」の中でー。 ① 病院バスや企業バスなどとも連携する必要あり。 ② 小淵沢デマンドに関しては一提案しているように 「小淵沢には大型スーパーがないので、長坂、富士見への買い物への利便性を考え長坂、富士見への著効デマンドはどうしても必要」 「大型スーパーが出店するまで臨時便でもいいので早急にデマンドでの買い物、病院への方途を考えることを訴えたい」</p> <p>4 29ページ「方針3, エリアのこと」 小淵沢地域は目的地に病院、大型スーパーがないのが現実。そのことから考えると4つのエリアを固定的に考えるのではなく、小淵沢エリアは改変すべきと考える。</p>	<p>いただいたご意見に対応した記述は、29ページの方針1、方針2で記載しています。</p> <p>利用促進とともに、利用しやすい公共交通を目指してまいりたいと考えております。</p> <p>今後、運営委員会においても独自の利用促進等が実施できるよう検討してまいります。</p> <p>エリア外への部分的拡大に対しては今後も見直しを進めてまいりたいと考えております。</p>
9	<p>・デマンドバスは4つのエリアにわけられているが、住んでいる地区以外のデマンドも使えるように考えて欲しい。</p> <p>Ex: 長坂地区・・・長坂駅に登録 帰りも登録した駅までとする。 白州 //・・・道の駅白州に登録 小淵沢 //・・・小淵沢駅に登録</p> <p>このように出来ればバスで駅までいき、デマンドが使える。以前も同じ提案をしたのですが、何か不都合があるのでしょうか？配車はAIでしているのかと思っていたのですが、人手だそうですね、早くAIを導入して下さい。</p>	<p>デマンドバスの大きな役割として、エリア住民の生活の足となることがあります。その前提の上で、エリア内の移動に支障がなければ、現状でも別エリアの住民の利用は可能となっています。</p>

No.	意見の内容	市の考え方
	<p>・幹線バスについて 小淵沢→長坂、スパティオ→長坂とわかれているが、これを循環型に変更は賛成です。ただし、路線は3～4年前に走っていたルートの方が乗客は多かったと思います。小淵沢の小海線近辺から別荘地は、最近定住者(年配の方)が多く、小海線の上(北)の東豊地区も通るように考えていただきたい。</p>	<p>いただいたアイデアを参考にさせていただきながら、運営委員会において具体的な検討を進めていきます。</p>
10	<p>・ここでは、地域公共交通全体の中の特にデマンドバスについて意見を述べる。現状のデマンドバスを住民の足として、より使いやすい移動手段にしたいと希望している。そのためには現在の運行状況の利用率、乗車率が向上しない理由として考えられるいくつかの課題/問題点を取り上げ、できるだけ早い時期の改善/見直しが必要だといえる。</p> <p>・課題として考えられることは、既に運営委員会でも提案されたり、検討されたりしている事柄と重複するものが多いと思うが、改めて以下に上げてみる デマンドバスの潜在的利用者として考えられるのは、主に交通弱者と言われる人々(高齢者、運転しない人、免許返納者、学生など)が中心といえる。若い、健康、荷物を持って歩行可能、日常生活で運転以外のことは自分である程度支障なく行える人にとっては、デマンドバスの情報/説明を理解し、自分で予約可能で、乗車時間に乗車場所まで行ける、帰りも同様に乗車できて自宅近くでバスを降りて徒歩で帰宅可能だ。けれども、このどれか一つでもできない/することが困難/どうすればよいかわからない、などの場合は、バス利用には繋がらない。予約方法が面倒、当日また直前の予約(乗車30分前の予約可能の事例もある。オペレーションシステムの変更で解決可能では?)ができない、乗継が不便(歩行困難、乗継時間が合わない/短い)、1乗車で(特に小淵沢エリアは)目的地まで行けない為に乗継が必要で費用が嵩むなどの問題の早期解決が必要だといえる。</p> <p>・「デマンドバスは便利ではない」という前提、「小淵沢⇄長坂への直行便運行は、地域を超えないという当初の原則に外れる」という基本前提に固執せず、「運行後に明らかになった住民ニーズを可能な限り優先する」という柔軟な対応姿勢と思考が必要ではないか。それにより利用者が増加するなら、それが必要な状況といえるのではないか。</p> <p>・住民へのデマンドバス情報伝達と理解が、今現在もまだ不十分。住民に関心を持ってもらえるような情報伝達や宣伝の工夫が、必要では？ ⇒今回「(本人自身が)デマンドバスを頻繁に利用している」という知人に話を聞いたところ、デマンドバスと定時定路線バスを混同していることが分かった。</p> <p>・富士見町デマンドバスとの積極的な連携(運行便増加)を、できるだけ迅速に具体的進めてほしい。 以上、宜しくお願いいたします。</p>	<p>需要を事前に把握し、まとめることにより、限られた資源を最大限活用した中で効率的な運行を行うことができると考えているところです。 このようなことから前日13時までに予約をお願いしております。今後、予約から乗車までの時間を短縮に向けて対応策を調査してまいりたいと考えております。</p> <p>エリア外への部分的拡大に対しては今後も見直しを進めてまいりたいと考えております。</p> <p>出前講座等により、説明する機会を増やしてまいりたいと考えております。</p>

No.	意見の内容	市の考え方
11	<p>長坂寄りの小淵沢に住んでいます。幹線バスの停留所は少し遠いので、デマンドバスを小淵沢方面と長坂・大泉・高根方面の2方向利用しています。</p> <p>○小淵沢デマンドはあまり利用できない！せめて長坂方面にだけでも延長してほしい！私の活動範囲はオギノ、ひまわり、甲陽病院、森の診療所、長坂図書館と長坂商工会館などです。その為ほとんど長坂方面デマンドを利用。勿論小淵沢支所や駅やスパティオも利用しますが、頻度は少ないです。長坂方面デマンドは58箇所のバス停があるのに小淵沢デマンドのバス停は12箇所！これって全く不公平極まりないですよ。でも、長坂方面バス停は少し遠いので、ぜひ近くの小淵沢のバス停を利用したい！！</p> <p>○停留所を増やしてほしい！私の知人は87歳。今年免許を更新しました。足が悪く、手にも痛みがあり、免許がないと生活できない。彼女は甲陽病院の4科に通い、買物はオギノ。小淵沢デマンドは利用できないうえ、できたとしても停留所は10～15分坂道を登った所で、彼女の足では無理。利用されていないバス停はいっぱいあります。せめて利用したい人の近くにも作ってあげるべきでしょう。</p> <p>○申し込み時間をもっと延長してほしい！現在は前日の午後1時までの申し込みですが、1時というのはあっという間ですし、当日の変更もできません。本当は乗る1時間前位まで申し込み可にしてほしいけど、せめて前日5時頃までは申し込みできるようにしてほしい。AI技術が進歩した現在、何とかもっと遅くまで申し込み可能にしてください。</p>	<p>エリア外への目的地設定については、運営委員会でも課題として取り上げられているところであり、運営委員会において具体的な検討を進めていきます。</p> <p>幹線・デマンドは自分で歩いて停留所・乗り場まで行ける方向へのサービスです。足が悪い方に、福祉保健部と連携して対応してまいりますので、相談していただければと思います。デマンドバスの乗り場は車の行きやすさ、安全性、配置のバランス等の様々な条件を総合的に検討し設定しています。より良い配置となるよう、定期的に見直しをしていきます。</p> <p>受付時間については、運営委員会でも課題として取り上げられているところであり、予約から乗車までの時間短縮に向けて積極的に対応策を検討していきます。</p>
12	<p>◎北杜市でデマンドバスが発足できてとても良かったと思っています。現在のデマンドバスについて以下の改善を願っています。</p> <p>①小淵沢町から以下の所へ乗換えなしで行けるようにして下さい。 長坂(支所(コミュニティーホール、改善センター)、甲陽病院、オギノ、きららシティ、綿半、よつてけし)医院 大泉(支所、図書館、プール、ひまわり、歯医者)</p> <p>②富士見のデマンドバスとの接続を良くして下さい。 富士見(富士見病院、西友・・・)</p> <p>③予約を当日でも出来るようにして下さい。 ①小淵沢町民も北杜市民です。→いろいろな会合催し物等も市全体で開かれています。～乗り継いで行かないと参加できないのでは大変なのでやめるかということに。市立の病院、オギノ大型スーパー、綿半生活雑貨店など小淵沢にはありません。そこへ小淵沢兆民だけ乗り継いで行かないといけないというのは、差別ではないでしょうか？ ②予約が前日の午前中というのは、あらかじめ決まっていることにしか使えません。急に出来た幼児でも行くことが出来れば利用も広がるかと</p> <p>☆地球温暖化防止のためにも、省エネのためにも一人で一台の車にのるより、公共交通を利用できたらと思っています。よろしく願い致します。</p>	<p>エリア外への目的地設定については、運営委員会でも課題として取り上げられているところであり、運営委員会において具体的な検討を進めていきます。</p> <p>富士見町商工会と連携し検討していきます。</p> <p>受付時間については、運営委員会でも課題として取り上げられているところであり、予約から乗車までの時間短縮に向けて積極的に対応策を検討していきます。</p>

No.	意見の内容	市の考え方
13	<p>①北杜市の公共交通の対象者についての認識に対する意見 アンケート結果により、現状の移動困難者については「高齢者」「高校生」が不便者だという認識ですが、アンケートの対象世帯が3000世帯という分母の数が適正ではない。29000世帯もある中でその比率は10パーセント。 アンケートを行うのであれば全世帯、少なくとも50パーセントの分母は必要ではないか。また、この中に「障害者」「フリースクールに通う小中学生」なども勘案していく必要があると考える。</p> <p>②現状の公共交通の実績に対する評価 参考値に対する利用者数に対して70パーセント以上が利用すれば高判定になっているが、対象者がどの年齢層であるのか分析されているのか。 延べ人数などであれば、同じ人が何度も使っている可能性が高く、1便当たりの利用者が少ないのは、そのためではないのか。これでは正確な判定につながらない。</p> <p>③タクシー利用者の減少について 地元の企業の危機的な状況と考える。 逆にこの分野の交通手段が減ってしまっていないのか。</p> <p>④公共交通をもっと使うことが必要という見解だが、なぜ利用者が伸びないのかという原因分析ができていないか。デマンドの使いにくさなどもっと丁寧で率直な分析が必要ではないか。</p> <p><提案> これまでの北杜市の現状などを考えた時に、今回の北杜市公共交通計画案は、もっと実情に危機感を持ち、今後の北杜市の発展についてのビジョンを明確にする中で発展の大きな一翼を担う公共交通という位置付けが必要ではないか。</p> <p>①高齢化率の増加は止められない。免許返納しなければならない人数の予測値を出したうえで、今後公共交通に頼らざるを得ない人口を具体的に想定してシステムを考えることで、免許返納後も自由に外出ができ、元気な高齢者を増やすことができる。</p> <p>②SDGsにのっとって考えた場合、一人に1台ともいえる自家用車の保有台数を減らし、環境汚染に対応していくことは環境に対して大きな貢献になる。</p> <p>③「誰もが住みよい街、誰もが訪れたい街」を目標に、北杜市独自の街作りを念頭に、公共交通についての整備を考える必要がある。そのために、高校生だけでなくフリースクールに通う小中学生、障害者、電車で訪れる観光客も視野に入れた、独自の公共交通システムを構築したい。</p> <p>④客が減り業績不振にあえぐタクシー会社を活性化することで、真のデマンド活用につなげる。以上の観点から、公共交通は大きな社会資源であり、皆で支えることで、北杜市の活性化に大きく寄与すると考える。</p>	<p>アンケート調査の対象者数は、必要とする精度に応じて設定されています。一般的このような社会調査は、許容誤差5%、信頼度95%の精度で対象者数が設定されることが多くなっています。本調査は、上記精度を十分に満たしていると考えられるため、市民の移動の傾向を分析するには、十分であると考えています。</p> <p>なお、障がい者、フリースクールに通う小中学生等は、全体に対して該当者が少ないため、調査を別途行う等の対応が考えられます。</p> <p>判定は、1便あたり利用者数と1乗車あたりの運行経費の2つを組み合わせ、傾向の似た路線をグルーピングしています。</p> <p>タクシーの支援策については、近年、様々な事例が出てきていることから、本市に合った形がないか研究をしていきます。</p> <p>エリアごとに運営委員会において分析をしており、それに基づいた見直しを進めていくことになっています。</p> <p>様々な視点からのご提案、ありがとうございます。本計画は「第3次北杜市総合計画」に基づき、公共交通分野の施策を総合的に推進するための個別計画となっています。</p> <p>「発展の大きな一翼を担う公共交通」という政策的な位置付けは、総合計画の将来都市像と関わる内容ですので、総合計画の見直し等、北杜市の総合的な方向性を検討する際に参考にさせていただきます。</p> <p>公共交通に対する個別の提案については、近年、様々な事例が出てきていることから、本市に合った形がないか研究をしていきます。</p>

No.	意見の内容	市の考え方
	<p>そのための方法として</p> <p>①北杜共同交通組合の設立・・・完全オンデマンドタクシーの運用 社会保険方式で、住民、北杜市、北杜市の企業などでお金を出し合い 基金を設立する。 *住民は車保有にかかる経費を考えた時に、年間10万円以上維持費に係ると考えれば、その 分を基金に基本保険料として支払う。1世帯当たり5万円支払ったとしても 29000世帯で、年間14億5千万円。 *北杜市は現在公共交通に使っている税金約6億円を基金に編入 *北杜市の企業は、広告料金、協賛金という形で寄付をする。 *対象者は全市民</p> <p>②タクシーは一回乗せる料金の1割負担分を乗客から支払ってもらう。(最高1000円) 残り分を基金に請求してそこから支払ってもらう。</p> <p>③車はユニバーサルデザインの、障害があっても乗れる車を用意する。</p> <p>④観光客は、事前に予約した旅館やペンションからの依頼があれば、駅からタクシーに自由に1 割から2割負担で乗れる。</p> <p>以上が現在提案できる形です。もちろん課題はありますが、専門家の意見なども聞いて ネットでの支払い(たとえばPAYPAYとか)の検討や、基金運営をどこが担うのか どこまでの走行を基金が認めるかといった課題も洗い出しながら形を整えていくことが可能と考 えます。</p> <p>交通は市内の潤滑油であり、血液です。交通網が発達して自由に市内を移動できることで、 人々の動きが活性化し、産業に与える影響も大きいと考えます。また、親の都合で送り迎えがで きずに部活をあきらめたり、フリースクールに通えなかったりする若者が減り、子供たちも活動的 になれると考えます。 今地方の公共交通は、どこも大きな課題と悩みを抱えています。そしていろいろな工夫がされて います。北杜市が全国に先駆けて、これまでにない社会保険方式の交通網を作り出すことで、 「住みやすい、訪れやすい街」となり移住されたい方にとっても大きな魅力になると考えます。 ぜひご検討をお願いします。</p>	
14	<p>市民が市の公共交通機関に会員などとして資金を負担する制度や 市内で事業展開している企業等などにも協力いただき 通勤などで使える検討や土日は家庭の乗用車を使うことなく</p> <p>バスを使って買い物や美術館巡りなどができる運営を これから、もっと高齢社会になるので、市民も一緒に知恵出し合い 使い勝手の良い公共交通機関へ</p>	<p>ご提案いただいた定額制の公共交通等は、近年、様々な事例が出て きていることから、本市に合った形がないか研究をしていきます。</p>

No.	意見の内容	市の考え方
15	<p>①デマンドバス 土日祭日 運行をお願いします。 (できないなら 市民バス復活)</p> <p>②途中乗降り可</p> <p>③夕方帰り便 せめて5時</p> <p>④甲斐小泉地区から 小淵沢地区 須玉 白州地区などへアクセスできるように。</p> <p>⑤ 環境 野生動物への配慮</p> <p>⑥ JRとの接続</p> <p>⑦ タクシー料金を 利用しやすい価格に タクシークーポン券配布</p> <p>パブコメの周知の努力 出しやすいように 意見フォームを作る などなども よろしくお願いします</p>	<p>限られた資源の中で運行している本市の公共交通は、優先度の高い移動から対応しており、それ以外の移動はタクシーを含めた他の移動手段を利用させていただくことを前提に設計されています。ご不便おかけしているところもあるかもしれませんが、ご理解いただければと思います。</p> <p>ご提案いただいたタクシーの支援策については、近年、様々な事例が出てきていることから、本市に合った形がないか研究をしていきます。</p> <p>デマンドバスのエリアをまたいだ移動については、デマンドバスから幹線に乗り継いでいただくことで行けるようになっていきますので是非ご利用ください。</p>

No.	意見の内容	市の考え方
	<p>意見</p> <p>①私は身体的理由などで免許を持たず 市民バスが廃止された甲斐小泉上に住んでいます。移住者がどんどん増えているのに甲斐小泉地区はまるで陸の孤島のようにです。小海線 甲斐小泉駅に 繋がる市民バスまでもが廃止されデマンドバスになったけど土日祭日は運休で どこへも行けません。</p> <p>③帰りが3時半で終わってしまってます。土日祭日にこそ行きたいイベントが開催されたり友人宅に行きたいのに 行けません。</p> <p>④甲斐小泉地区から小淵沢道の 駅方面や須玉に行く手段もありません。</p> <p>②また またデマンドバスは途中 乗降りができないから 大きなスーパーや市が決めた目的地しか利用できません。美術館や他の食品店飲食店 友人宅にも行きたいのに行くことができません。どうしようもない場合優しい友人に助けられています。免許がないと病院と買い物しか行けないのですか？</p> <p>これでは利用者は減る一方で赤字は増える一方です。</p> <p>⑦公共交通が便利になりすぎると、タクシー会社との兼ね合いがあり困る！と市長と語る会で市長が言ったが土日 平日も3時半以降はなし また 目的地も限られていてあまりに不便な公共交通で使えないからタクシー応援もかねてタクシーももちろん使っています。でも 高過ぎます～！タクシーの利用を増やしたいなら 迎車料金含む高過ぎるタクシー料金をなんとかしてほしい。タクシー会社への配慮なら市が免許を持っていない人には タクシー利用サービス券を配布してもいいのでは？(私たち 無免許者は歩きと自転車環境に負荷をかけてないSD Gs協力クーポン券とか？)</p> <p>⑥小海線は土日祭日は 観光客で満員電車なのに甲斐小泉駅は連結する市民バスも廃止観光都市を目指す北杜市なのに 逆効果です。</p> <p>⑤最近 連休などには車が多く 渋滞も目立ち環境汚染が心配SDGs を目指すなら公共交通の充実をお願いしたいです</p> <p>観光客は スピードを出す車が多く 野生動物がよく惹かれている事もとても痛い事です。</p>	

No.	意見の内容	市の考え方
	<p>要望ばかり申しましたがデマンドバスの関係者の皆さまの対応も丁寧で帰り自宅付近までの送りも有り難く 感謝しています。利用料金もう少しあげてもいいと思います。</p> <p>提案 バス時刻表の裏に北杜市民バスでめぐる 美味しいお店かわいいお店 美しい景観美術館めぐり マップを作る バス車内にはる 環境に配慮した観光都市を目指すなら 土日祭日は観光客のバス利用も視野に入れ美術館 飲食店 さまざまなお店や道の駅イベントへも行けるようになれば市の活性化 環境保護 渋滞 駐車場問題解決にもなると思います。</p> <p>昨日も書いたけどタクシー業者へ配慮しなければならないならタクシークーポン券配布を ぜひ お願いしたいです。(市民バス通っていない地域 無免許者 高齢者など)</p>	<p>今後、エリアごとに、運営委員会において、独自の利用促進等が実施できるよう検討していきます。</p> <p>本計画は「第3次北杜市総合計画」に基づき、公共交通分野の施策を総合的に推進するための個別計画となっています。</p> <p>「環境に配慮した観光都市」は、総合計画の将来都市像や政策と関わる内容ですので、総合計画の見直し等、北杜市の総合的な方向性を検討する際に参考にさせていただきます。</p> <p>ご提案いただいたタクシーの支援策については、近年、様々な事例が出てきていることから、本市に合った形がないか研究をしていきます。</p>

No.	意見の内容	市の考え方
16	<p>乗降場所: 自宅前(富士見すずらん号は自宅前、北杜市の面積1/2の茅野市では乗降場所800ヶ所)</p> <p>予約: 予約受付時に確定(AI使用する)</p> <p>目的地: 同じ北杜市に於いて高根町・長坂・大泉の目的地は約50ヶ所生活圏がほぼ網羅できる。小淵沢地域は12ヶ所しかない。支線乗り換えは冬期、高齢者には残酷である。4つのエリアについては運行が開始され小淵沢住民は始めて不便を実感した。こうした多数の意見が出ればエリアについての訂正は必要ではないか。</p> <p>運行時間: 生活者の発想が全くない。運行会社の都合のみが優先されている。(茅野市は8:00～19:00時 富士見は8:00～16:20分、2016年11月現在)</p> <p>JR接続時間: 高齢者が乗り変える歩行には時間がかかる 上下線とも配慮を要する。</p>	<p>北杜市と茅野市では、地理的条件や公共交通体系の考え方が大きく異なるため、単純な比較はできないものの、小淵沢デマンドは利用が少ない状況であり、改善が必要と考えています。</p> <p>いただいた改善の視点は、運営委員会で共有し、具体的な検討を進めていきます。</p>
17	<p>1. デマンドバスについて 投入費用に対し、利用効果が疑問である。 年間利用者数及びその他統計データにおいて示されない詳細な内訳が、同じ利用者によるものであれば公共交通とは言い難く、特定の個人による専用車両といえる。 広く市民の移動の確保をするのであればタクシー券を配布したほうが移動制限もなく、利便向上につながり、利用の大半を占める高齢者の市内人口に対し同額の費用をもってしても十分であると思われ、財政負担の軽減を踏まえ検討を望む。 特に白州・武川線は廃止もしくは路線型に変更するなどの見直しは必須である。 また、会員制を導入するなど受益者負担を求めなくては継続的な運用は厳しく、長期的な目標をもとに見直しを図るべきである。</p> <p>2. 身障者の利便向上について 他市町村や民間に導入が広がる手帳に代わる手帳アプリにも対応できるよう現代に見合った利便 対策を 望む。</p>	<p>R2年に運行を始めたデマンドバスについては、コロナ禍の中、利用(回数・実利用者ともに)が増えてきており、今後数年は利用促進を進めながら定着を図るフェーズにあると捉えています。</p> <p>一方で、運行効率の抜本的な改善が困難と考えられるエリアがあるのも事実です。白州・武川エリアについては、運営委員会でも幹線・支線の運行の最適化が課題として取り上げられているところであり、いただいたアイデアを参考にさせていただきながら、運営委員会において具体的な検討を進めていきます。</p> <p>DXによる利便性向上については、様々な方法が出てくることが想定されることから、本市に合った方法を研究をしていきます。</p>
18	<p>デマンドバス 土日祭日 運行お願いします。(できないなら 市民バス復活)</p> <p>途中乗降りができるようにしてほしいです。</p> <p>甲斐小泉駅近くに住んでいます。主人が車乗って行くので、ゴミを出しに行くのに帰りは歩きで帰ってきます。</p> <p>もう少し利用しやすいと良いです。</p> <p>小海線も廃止しないでください。</p> <p>小淵沢からあるくのは、きついです。</p>	<p>限られた資源の中で運行している本市の公共交通は、優先度の高い移動から対応しており、それ以外の移動はタクシーを含めた他の移動手段を利用させていただくことを前提に設計されています。ご不便おかけしているところもあるかもしれませんが、ご理解いただければと思います。</p> <p>利便性の向上については、運営委員会で継続的に検討し、実装を進めていきます。</p>

No.	意見の内容	市の考え方
19	<p>1.本市は、602平方キロメートルと広大であるが、住民は43千人と少ない、地域の状況はさまざまであり、一概に方向に向かうことは出来ないが、大凡3通りの在り方を考えたい。</p> <p>2.北杜高校専用の車両は現行通りとする。</p> <p>3.デマンドバスは現行通りとする。</p> <p>4.新たに、市民への無償サービスとして、各総合支所の当日使わない公用車の活用策として、職務の空いた職員を活用して、運転業務に当たらせる。 職員は地域のことを知り尽くしているの、緊急な市民の要望に応えてもよいのではと思料する。 *国交省への届け出不要・職員の有効活用・市民へのサービスとして喜ばれる。</p>	<p>本市の公共交通は、幹線と支線を組み合わせて、移動需要の多い目的地に行けるように設計されています。</p> <p>2・3については、移動需要に対応しやすい合理的な運行を行っていきます。</p> <p>4については、職務が空くということは中々発生しませんが、地域の移動を確保するアイデアとして参考にさせていただきます。</p>
20	<p>小淵沢駅から列車を利用する際、時間的接続が都合よくなると良いのですが</p>	<p>ダイヤについては、いただいたご意見を参考にさせていただきながら、運営委員会において具体的な検討を進めていきます。</p>
21	<p>・家族の病院の送迎や自分の通院等で免許証の返納は考えられません。タクシー利用では家計がもちません。</p> <p>・デマンドバス、市民バスの乗り継ぎでの通院は時間的に不可能です。回数が少なすぎ、金額も高すぎます。</p> <p>・自宅からデマンドバスの停留所までは上り坂・下り坂が500mあり、歩行が悪いので利用したくても出来ない。</p> <p>・この先免許証を返納したらと考えると不安は大きいです。</p>	<p>幹線・デマンドは自分で歩いて停留所・乗り場まで行ける方向へのサービスです。足が悪い方には、福祉保健部と連携して対応してまいりますので、相談していただければと思います。</p>
22	<p>デマンドバスの申込が複雑すぎる。</p>	<p>デマンドバスの登録の簡素化については、運営委員会でも課題として取り上げられているところであり、改善に向けて積極的に対応策を検討していきます。</p>
23	<p>・予約について 前日までで間に合う時はいいが、急に利用したい時など利用できないので、せめて当日の朝の予約が可能となるようにしてほしい。 他の自治体では当日予約が可能と聞くので、北杜市でも実現してもらいたい。</p> <p>・料金について 料金の不公平がどうしても納得できない。 デマンドバスと市民バスの乗り合せで長坂(スーパー、甲陽HPなど)方面へ私の場合片道600円、市民バスだけだと300円では完全に2倍の差が出る。 高令者が乗り換えて移動することなんて考えること事態ムリな事だと思う。特に真夏や真冬のことを考えているのかと冷たい行政だとつくづく思う。</p> <p>・目的地の場所が少なすぎるので、再度希望をとって広げるか増やしてもらいたい。 デマンドバスが高令者を中心に乗りたくなる、バスに乗って気軽に移動できる公共交通になることを希望しています。</p>	<p>受付時間については、運営委員会でも課題として取り上げられているところであり、予約から乗車までの時間短縮に向けて積極的に対応策を検討していきます。</p> <p>エリア外への目的地設定については、運営委員会でも課題として取り上げられているところであり、運営委員会において具体的な検討を進めていきます。</p>

No.	意見の内容	市の考え方
24	<p>高齢者には、ドアツードアの移動でないと厳しいので、是非、タクシー会社さんと連携して運行して下さい。現今の黒張りの窓は(デマンドバス)気味が悪いのでやめてほしいです。 (隣の伊那市の「ぐるっとタクシー」システムを参考にお願いします)</p>	<p>高根・長坂・大泉デマンドは利用が好調であり、多くの人ができる環境を守るために、乗り場まで来ていただく必要があります。ご理解いただければと思います。</p> <p>車両については、次回の更新の際に、いただいたご意見を参考にさせていただきます。</p>